



願應寺たより

Vol. II

花まつり

令和五年四月二十一日に願應寺で初めての花まつりを開催しました。花まつりではお釈迦様の誕生を甘茶がけでお祝いします。当日は予想をこえる供たちが遊びに訪れ、本堂では人形劇や念珠作り、境内ではこども縁日で賑わいました。お天氣にも恵まれ、子供達の笑顔と笑い声に癒やされる楽しい一時でした。



秋季永代経法要

令和五年九月十日に秋季永代経法要をお勤め致しました。今回は三年振りにお斎を再開致しました。年々夏の暑さが長引くようになつたため、献立もつるつと食べやすいちらし素麺をご用意致しました。召し上がって頂き、評価も◎。暑い中でのお斎の準備をお手伝いくださった皆様、ご参詣頂きました皆様、ありがとうございました。



行事報告

※梨
※ちらし
【献立】
※高野豆腐
※もずく酢
※素麺

坊守コラム

10月に入り、ようやく秋らしい季節となりました。朝晩は特に冷え込むようになり、体調管理が難しいですね。さて、最近の我が家わんぱく四兄弟。特に元気な三男君のエピソードを今回はご紹介します。

先日、住職に三男と四男の子守をお願いし、長男・次男のお迎えに出かけました。帰宅するとキッキンに子供用包丁とまな板、そしてキュウリのヘタが置いてありました。

(これは三男。でも、家にきゅうりはなかつたはず……) 冷蔵庫を開けると刻んだきゅうりがお皿に入つてラップまでかけてある??

犯人が子供たちだと知り「ほんならよかつた。」と安堵されました。『恐るべし三歳児!』

住職に確認するも四男につきつきりとわからないと。三男は境内前の畠からきゅうりを採ってきて一連の工程を一人でした。翌日、いつも畠をお世話してくださる門徒さんに会うと怪訝そうな顔をされて「今日収穫しようと思つていた畠のきゅうりがないんだよ……」と。

「ほんならよかつた。」



幸運の基本

将来の運命は将来にはなく現在の手元にある

日々の生活がくるつていたら将来の幸せは来ない

日々わづかでも心理に沿う生き方の積み重ねが

将来の幸運の基本となる

常岡一郎 魂の歴

今日のことば

お寺の日々の様子を配信しています

イベント等のご案内を配信しています。



インスタグラム



公式LINE

是非ご登録下さい(^▽^)/